

令和2年3月10日

組合員各位

新型コロナウイルス感染拡大防止への学習塾の対応について 第4報

全国学習塾協同組合 理事長 森 貞孝

1. このところ韓国とヨーロッパ諸国で、感染者が激増しています。イタリアやフランス、ドイツなど短期間で信じられないほどの感染者、死亡者が報告されています。日本国内では増加傾向にはあるものの、なんとか踏みとどまりつつある印象があります。
2. まもなく安倍総理が先月27日に国民に伝えた、学校の一斉休校の要請から2週間がたちます。この2週間大手塾は学校に準じて塾を休みにしていただいているところもありますし、きびしい細心の監視の下で絶対感染者を出さないという決意のもと、指導を続けたところもあります。
3. しかし2週間がたって、そろそろ休塾していたところも指導を再開するかもしれません。子供たちにとって喜ばしいことではありますが、学校が休校中に学習塾が指導を再開して、万一感染者がその隙を狙ったかのように増え始めたとしたら、激しく指弾されます。組合員各位におかれては、今まで以上に徹底した防疫体制の下で、ご指導ください。
4. ①教師も生徒もマスクを着用し、②消毒用アルコールを準備し、③手洗い・うがいを自宅または教室へ入る前にしっかりと行い、④生徒同士の間には濃厚感染にならないよう1メートル以上の間隔を明け、⑤換気を頻繁に行うことなどを励行してください。
5. 生徒が教室に入る前に、一人ひとりチェックし、熱があつたり体調の悪い生徒がいたら、教室に入れないで、自宅へ帰らせるあるいは保護者に伝えて病院へ行かせるなど、適切な行動をとってください。
6. マスクはウィルスの感染には役に立たないという人もいますが、世間一般には人混みでマスクなしでの行動は厳しく指弾されています。生徒はマスクなしでは塾に来させないということを徹底してください。
7. 教師も体調が悪いときは、休んでください。必ず生徒同様マスクの着用を義務付けてください。マスクが手に入らない場合は、タオルを首に巻いて、話すときは口元を覆うなど適切な行動をお取りください。
8. 教師用のマスクも手に入らない場合は、組合事務局にご一報ください。現在懸命に入手できるよう手を尽くしています。またお近くの薬局でも開店前30分程度並べば少量なら手に入ります。現在多くのドラッグストアでは開店1時間前には入荷があるかどうか掲示していますから、それを確認して並んで手に入れる、組合にも声をかける、保護者の中で手持ちの多い方に譲っていただくなどの方法で、なんとか最低限の感染予防をしてください。
9. 学校が休校中、塾に生徒が通うことで、社会やマスコミはきびしい目を注いでいます。くれぐれもご注意ください。
10. さる9日に経済産業省に大手塾と国の許認可団体が集まって、意見交換会を行いました。感染者が一人出たら、マスコミに血祭りにあげられるだろう。その塾の存続はきびしいだろうという意見が大半でした。さらにどこかの塾で感染者が出たら、塾業界全体が非難の目で見られるとも話題になりました。
11. 大手塾は再開したら、徹底した感染防止対策を保護者にアピールしていきます。感染防止対策ができない塾は保護者から相手にされなくなる恐れがあります。しっかりした対策をしたうえでご指導ください。
12. この10日間、新型コロナウイルスの感染状況が一変しました。ほんの数名から5000名以上に感染者が増えた国が次々に出てきました。株式が暴落し急速な円高が進行し、世界的な大不況が襲い掛かろうとしています。
13. これからさらに一週間たつとまた状況がガラッと変わるかもしれません。イタリア・イラン・韓国は感染者が1万人を超す可能性があります。ホテル、航空会社、観光事業者、イベント事業者の倒産が続出する方向に進んでいます。
14. 第三報でお伝えしました、国のセーフティネット融資について、詳しく知りたい方は事務局にお問い合わせください。
15. 当組合では、2月末から新型コロナウイルス関連の情報提供を週2回程度行っています。
16. オンラインで教室に通わせない工夫をして指導する塾が増えています。当組合ではとりあえず「日本コスモトピア」にお願いして、3月一杯の試し指導については無料で対応していただくことになりました。ご希望の方は組合を通してお申し込みください。
17. 第五報は金曜日にお届けします。